

○司會者（種子田右八郎君）此度本多博士は多年御研究の貴重なるお土産を携えて歐米に御出張になりまして、御専門の學問上の見地から種々御視察になり、又意見の交換もなされて澤山立派な土産をお持歸りになりました、そして目下非常に御多忙なるに拘はらず我々の希望を容れて其の土産の一部をお開らき下さる爲めに仙臺から懇々御出で下され、誠に有益なる御講演をして下さいましたことは深く感謝する次第であります。從來本多博士の御研究は非常なる御成功でありましたが吾々は將來尙一層大なる學問上の成果を収められん事を希望する次第であります。

先程の御講演に對しましては、既に俵博士から御挨拶がありました、本邦工業家は本多博士の御研究に添ふ様にと迄も奮勵し之れに追従することを努めねばなりません。御説の通り本邦工業の進歩の不十分であります事は誠に御同感で例へば造船に致しましても、從來未だ世に實現せざる新考案を立てましても、それが船となつて浮び出す迄には、縦令豫算の関係があるにもせよ尠からぬ時日を要しますので、却つて歐米に先鞭を着けられたかの如きことが往々あります。本多博士が歐米到る處で名聲を博せられたことは昔に博士御一人の名譽でなく、實に日本の名譽であります、吾々は益々本邦工業の發展に努めたいと思ひますが同時に、又博士には此工業發展に對して益々御指導あらんことを御願ひする次第であります。

尙他の諸君からいろいろお話があることゝ存じますから、私の申上げる事は之位に止め、これを以て歡迎の辭といたします。終りに本多博士の前途を祝福する爲めに乾盃を致したいと思ひます、どうか皆様………(一同乾盃)。

どうか皆様お話し下さいませ。

○河村 曉君 本日は本多博士の有益なる御講演があまして、之に對しましては、俵博士の御挨拶があり、又本夕の歡迎會に對しましては種子田中將が四學會を代表して御挨拶を下さいましたから若輩の私共が蛇足を加へますことは甚だ恐縮と存じますが、本多博士は仙臺から懇々御上京になりまして、我々に尠からず御教訓を與へられたことに對し一言御挨拶を申述べたいと思ひます。本多博士の鐵鋼其他金屬材料の科學的研究は世界的立派なものなる事は申迄もない事で實に世界の有数の研究所と比較して更に遜色がないのみならず、其の研究結果は論文として内外に發表せられて、其の有益なる研究の價値に就ては各國均しく之を認めて居るのでありまして已に一昨年倫敦のアイアン・アンド・スチール・インスティテュートから最高の名譽を表証する處のベセマー賞牌を贈與せられました事は之を立證するものと考へます。

今回御外遊中の御動靜に就ては内外新聞雜誌に掲載せられた處の報導を辿り臆げながら承知致して居るのであります。本多博士は先方で各國の大學及有數なる人物を網羅せる學會から非常に歡迎せられ、各大學各學會に於て講演せられ且つ、知名の學者と意見の交換をなし、殆ど應接に暇なしと云ふ有様であつた様に伺つて居ります。又御歸朝の途ボストンではアメリカン・ツサイタイ・スチール・トリートメント（3000人以上會員を有する學會）總會で満場一致で本多博士をチノラリー・メンバーに推薦せることが十月のアイアン・エージ誌に見えて居ります、尙ほ過日來朝のハーバー博士も工業倶楽部の講演會に於て博士の研究に就て口を極めて稱賛されて居りました、此の如きは如何に博士の科學の基礎の上に建設せられた研究の造詣深きかを裏書きするものであります。斯様なことは獨り本多博士の名譽なるのみならず、我邦學會の名譽でありまして、今回の御外遊により我學會の光輝が海外に發揚せられた事は尠なからぬ事と考へます。今夕の歡迎會は御歸朝後一ヶ月半も経過致しまして甚だ手後れとなりましたのみならず何等の設備もなく誠に不行届でありまして何とも申譯のない次第であります。

尙先程の御講演の通り科學と工業との關係に就きましては、我々工業者は將來一層奮勵努力を要するのでありますが、どうか博士に於かれましても一層の御指導御教示を與へられて互に相待つて益々日本の工業を發達せしめんことを切に此席で希望する次第であります。

誠に準備が不行届であります、どうか我々一同の志のある所を御酌取あらん事をお願い致します、一言御挨拶を申し上げます。

○五代 龍 作君 今夕は本多博士の有益なる御講演を拜聴致しまして誠に仕合はせに存じます。日本の經財の現況は全く大戦後の歐洲の夫の如く殆ど總ての方面に於て甚しく悲況を呈して居ります、大正八年以來物價騰貴、輸入超過の不況續きに加へまして昨年の大震火災で我國民は非常なる打撃を蒙つて居ります。我々は日本の工業を振興し此國難を切り抜け亦た、帝都復興の大業を爲さればなりません。將來殊に地震國に於ける建築は素より總ての工業は日進月歩の優良なる鋼の應用に待たればなりません、本多博士は此有用なる材料に付深き研究を経て新知識に富ませらるる故斯かる世勢の難局に際しまして之を廣く實地に施さしむれば實に國家の幸福は大なる者と存じます。

先程の御講演の研究と工業との關係に就て共に一致して進んで行く様にと云ふことでしたが、どうか速に研究を應用して互に相倚り相助けて進んで行く様に爲したいものです、どうか博士の御盡力あらんことを希望致します。

○島 安次郎君 本夕は鐵鋼協會の御盡力で四學會聯合して今回新に歸朝せられた本多博士に御出張を乞ひ講演會を催すことにりまして、先程親しく講演を拜聴することが出来ましたのは誠に仕合に存じます。本多博士の御研究の對象たる鐵及鋼に關する事柄は私の屬する機械學會では鐵鋼協會に比すれば其の關係は稍間接であります、鐵鋼は機械工業に於て最重要のものであり、鐵鋼工業と機械工業とは密接の關係のあることは申す迄もありません。

段々の御講演に據りまして御感想又は御意見を伺ひ大變に我々の智識を開發して頂きました。只今河村鐵鋼協會長並に五代博士のお話の如く、工業と研究は相並んで進んで行かれればなりません、將來本邦工業も本多博士の御研究に據り大に發達することと思はれます、又發達せしめればなりません、而して同時に我々としても本多博士の御研究に對しては出來得る丈何等かの御役に立つ様に努力せねばなりません。尙此の研究と謂ふとに就て最も重要なるは人であり、次に設備であり、次に其の研究項目の選擇であり、更に次で従事員の指導養成であると述べられました。私は豫てから工學なるものは精神科學と物質科學との双方に跨るものであつて、一面には勢力と物質を利用することを考究しつつ、多數の人を組織し又は指導して之を行ふことを考究する學問なりと云ふ一部の人の説に同意して居るのであります、先程博士のお説を拜聴して一層夫を確めることを得たのであります。其故に私は本多博士が吾等に對し本邦工業將來の發展に對し重要なるヒントを指摘し教訓を與へられたることを感謝致します。尙ほ其見地より致しまして私は本多博士を尊敬するのみならず、本多博士の人格に對しても亦大に敬意を表する次第なのであります。

○本多 光太郎君 今晚は本邦で著名の日本鑛業會機械學會火兵學會日本鐵鋼協會の四學會が聯合して私の爲めにかような盛大なる觀迎會を御開き被下いたしましたことは私に取つて非常なる光榮であります謹んで御禮を申し上げます。又只今四學會の會長より私の身にあまる御言葉を頂戴しまして眞に恐縮に存じます。今後皆様の御援助を得て本邦鐵工業界の爲めに出來得る丈け努力致したいと思つて居ります。

序に一才と時間を頂戴しまして私が米國で出席して見てまいりました米國鋼處理協會 (American Society of Steel Treating) の總會の話申上げて先方で學問と工業との連絡を如何に取つて居るかを御示し申したいと思ひます。本年9月22日から27日まで6日間米國鋼處理協會の總會がボストンで開かれまして私も歐洲よりの歸途出席して論文を讀みました、私が始め米國へ參つた時同會の幹事から9月にはボストンで總會が開かれるから是非出席する様にと依頼がありました。私も同會よりは客人として取扱はれ非常に御世話になりましたから御禮の意味で御受けしました。

此會は創立後僅かに6年で日尙淺きに係らず發達は非常に早いので會員は3000人を越へ米國の鐵鋼に關する最も大きい會でありまして米國の大きな市には支部を持つて居ります。總會は毎日午前と午後とに別れて開會しました、來會者は學者ばかりでなく製造者も販賣者も多數あつて會員丈でも1500人位集りました、開會のとき市長も挨拶の言葉

を述べましたが其中に工業の發達は工業家ばかりの力ではいかなる學者製造家販賣人間の密接の連絡が非常に必要である此度の總會は此意味に於て大なる成功であると強く申されました、45,000 此會では單に學術上の論文を読むばかりでなく鋼に關する展覽會を催し 6 日間公衆の縦覽を許して居りました、展覽會は鋼の各種材料製作物及び之に關連する計機械の三部より成り出品會社の數は 170 を越へ入場者 6 日間に 45,000 人に及んで居ります。學術講演會は純學術的論文を午前コブレプラザと云ふホテルにて講演し應用的論文を 午後展覽會場にある講演室で講演し論文の數は凡て 50 ありました、かくの如く午後は學者も製造家も販賣人も一堂に會し互に談話して意見の交換をする機會が作つてあります。眞に學者製造家販賣人間の密接なる連絡を取り工業の進歩を促進させるに最も有力なる會合であると思ひました。又展覽會の店に居るものの中に、私に向つて「貴下の論文は常に讀んで居るが大に參考になる」と申したのもありました、之によつて工業家が如何に學術に注意して居るかが分ります。以上の外諸種のエキスカージョン、宴會、接待等は勿論ありました、日本でもかう云ふ會が時々催されることを切望致します。之れで私の話は終りてありますが、終りに臨んで再び皆様の御厚意を深く感謝致します。

○齋藤 精一君 私日本鐵業會員の一人でありますが先刻來上席方面に列せらるゝ諸博士が主賓に對する讚辭や感想を漏らされたから主賓たる本多博士は己に充分に上層の氣流を認められ尙も下層の風向如何をも知りたしと思召もあらんかと付度いたし私は此下層に在る年長者の資格を以て席上の青壯年者のみならず世間一般の青壯年氣質を披露します。現今の青壯年輩が科學思想の發展するに連れ科學者の泰斗を自分等の手本となさんと漁る様に相成り過去に於ては科學にかけては日本人種は逆も歐米人に及ばぬものと觀念せしものが現今になりては現に長岡博士やら本多博士やらが世界的科學者となり日本國人の名聲を博する様になりたるに思ひを寄せ「本多博士等も日本人なり同じ日本人なれば吾も亦書籍の讀み様研究の仕様に因ては本多博士の様ななれぬ筈はなし」と不言不語の間に數千度の熱血を各自の腦裏に湧かす様になり居るを認めます。實際日本人の頭には科學的理解力、發明的能力も存し居るに近年迄其腦力はなきものと思ひ違ひ只々歐米人を羨望する計りなりしに、現今本多博士等の如き名士出て、獨創的研究を遂げ歐米の大科學博士等の膽を寒からしめし程の名譽を轟かすに到りたるは實に我々下層に在る人々特に青壯者に對し興奮劑と刺激藥とを惠與されたることに等しと確信の餘り茲に本多博士に深厚の御禮を申上る次第であります。

○大塚 榮吉君 私一寸御挨拶を申上ます、皆様が本多博士に對して澤山御讚辭が御座いましたが私は他の方面から博士に對して御同情を願ひたいと思ひます、精巧なる機械も必要なる油がなければ圓滑に運轉は致しません、此世界的大學者の本多博士に貧弱なる經濟の爲めに其研究を理想的に御進めになるに時に油がきれて其方面の御研究にまで御苦心なさる事のあるやに御見受けする事もあります事は誠に遺憾の次第と思ひます。どうか博士の御満足の出來る研究を御進めになるに必要な資金を御同情を以て皆様が御心配下さる様に只管御願ひ致します。

○司會者(種子田右八郎君) どうですか皆様、ドシドシお話下さいませんか……もう、別に御座いませんか、それでは之で閉會致します。(一同拍手) (時に午後 8 時 40 分) (終)